

山間地域キャンプ場でのイベント来場者の
森林景観に対する評価
～ひのみこアウトドアフェス2024を事例に～

高知大学 農林海洋科学部 4年
松本侃樹

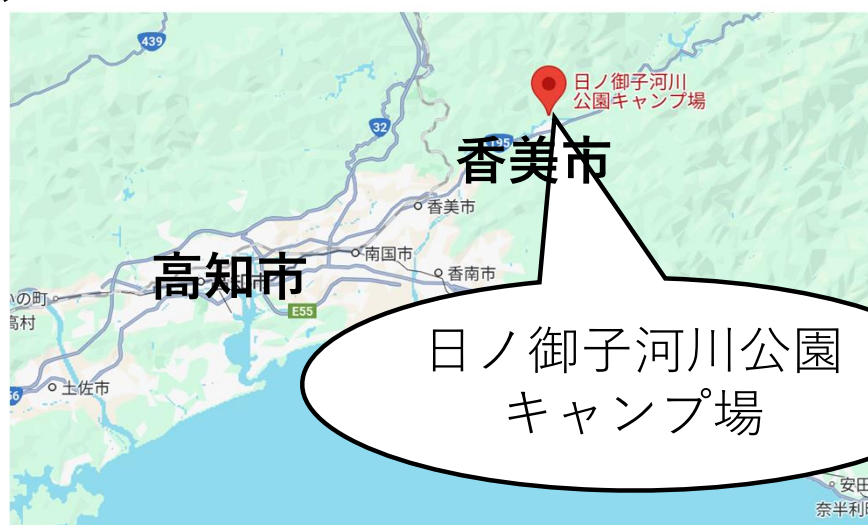
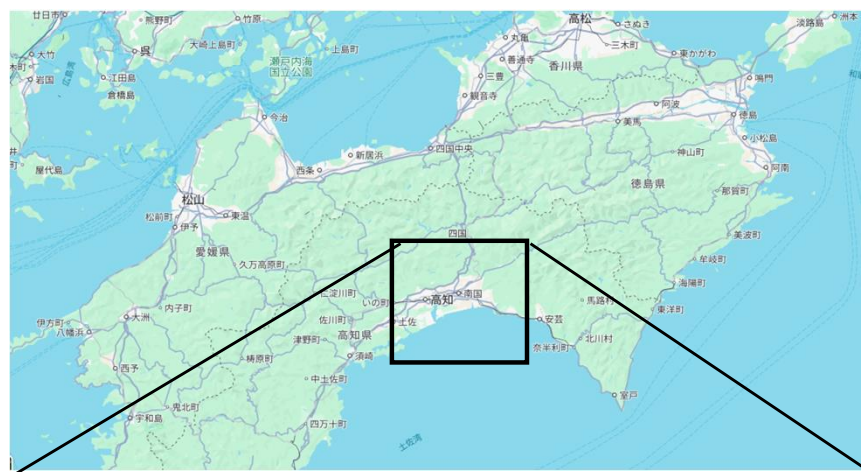
研究の背景及び目的

本研究では、森林公園等への来場者がどのような森林景観に対して、**どのような評価軸を持って好ましさ・好ましく無さを評価しているのか**を明らかにすることを目的としている。

森林景観に関する評価法にはSD法が多く使用されている。しかし、**SD法では具体的に森林景観のどの部分を評価したのか**を把握し難く、また、**多様な要素が多く映りこむ森林**を評価することも難しい。

そこで、本研究では被験者が**多様な要素を持つ森林景観**について、**具体的にどこをどのように評価しているのか**を調査することを試みた。

調査対象地および調査日の開催イベント



調査日に開催していた「ひのみこアウトドアフェス2024」は、多様な野外活動を楽しむイベント。

今回は別会場のイベントと繋ぐ巡回バスが運行され、参加者増加をはかった。

集え! 森の遊び人!
ひのみこアウトドアフェス
HINOMIKO OUTDOOR FES'2024
in 日ノ御子河川公園キャンプ場 雨天中止
10.27 10:00 ~ 15:00
入場無料

自然と遊ぶアクティビティとマルシェが香北町に大集合!

マウンテンバイク、パッシュクラフト、バックラフト、スラックライン、サップ、ロープクライミング、ボルダリング

素敵な出店者によるおいしいもの・楽しいものが勢揃いのマルシェ!

主催/日ノ御子河川公園キャンプ場
お問合せ/0887-59-2500
後援/高知県教育委員会、香美市、香美市教育委員会

調査手法

回答者の**属性情報**を収集。

回答者の**森林への評価**を収集。

キャンプ場内から見える森林景観の画像を示し、直接記述で評価箇所を示してもらう形。

【キャンプ場における森林活用に関わるアンケート調査】

この度はアンケート調査にご協力いただき有難うございます。このアンケート調査は、キャンプ場を取り巻く森林の整備に資することを目的として、森林景観の評価および森林の活用期待についてお伺いするものです。ご回答いただいた情報は、本研究のために活用するのみとして、それ以外に用いることはありません。目的等をご理解の上、調査にご協力くださいますようお願いいたします。なお、本調査の項目は個人を特定できる形式としておりません。

(調査者：高知大学 農林資源環境科学科 4年 松本侃樹)

回答方法：各問いの選択肢で該当するものを選択 (☑) してください。

Q1. 回答時点の年代を教えてください。(1つ選択)

☐ 10代 ☐ 20代 ☐ 30代 ☐ 40代

年代

Q2. 性別を教えてください。(1つ選択)

性別

Q3. 造園業、木材加工業(業種)に就かれていますか(就かれていますか)? (1つ選択)

☐ はい ☐ いいえ

職歴

Q4. 今回の同行者についてお答えください。(複数回答可)

☐ 友人と ☐ 会社関係 ☐ 学校関係

同行者

Q5. 昨年11月からの1年間の本キャンプ場の来訪頻度を教えてください。(1つ選択)

☐ 今回が初めて ☐ 年2~4回程度

利用履歴

Q6. Q5で訪れた際の来訪目的を季節ごとに教えてください。(複数回答可)

	春(4~6月)	夏(7~9月)	秋(10~12月)	冬(1~3月)
イベント	☐	☐	☐	☐
キャンプ	☐	☐	☐	☐
バーベキュー	☐	☐	☐	☐
川遊び	☐	☐	☐	☐
星空観察	☐	☐	☐	☐
森林浴	☐	☐	☐	☐
昆虫採取	☐	☐	☐	☐
花見や紅葉	☐	☐	☐	☐
販売されているコーヒーやかき氷	☐	☐	☐	☐

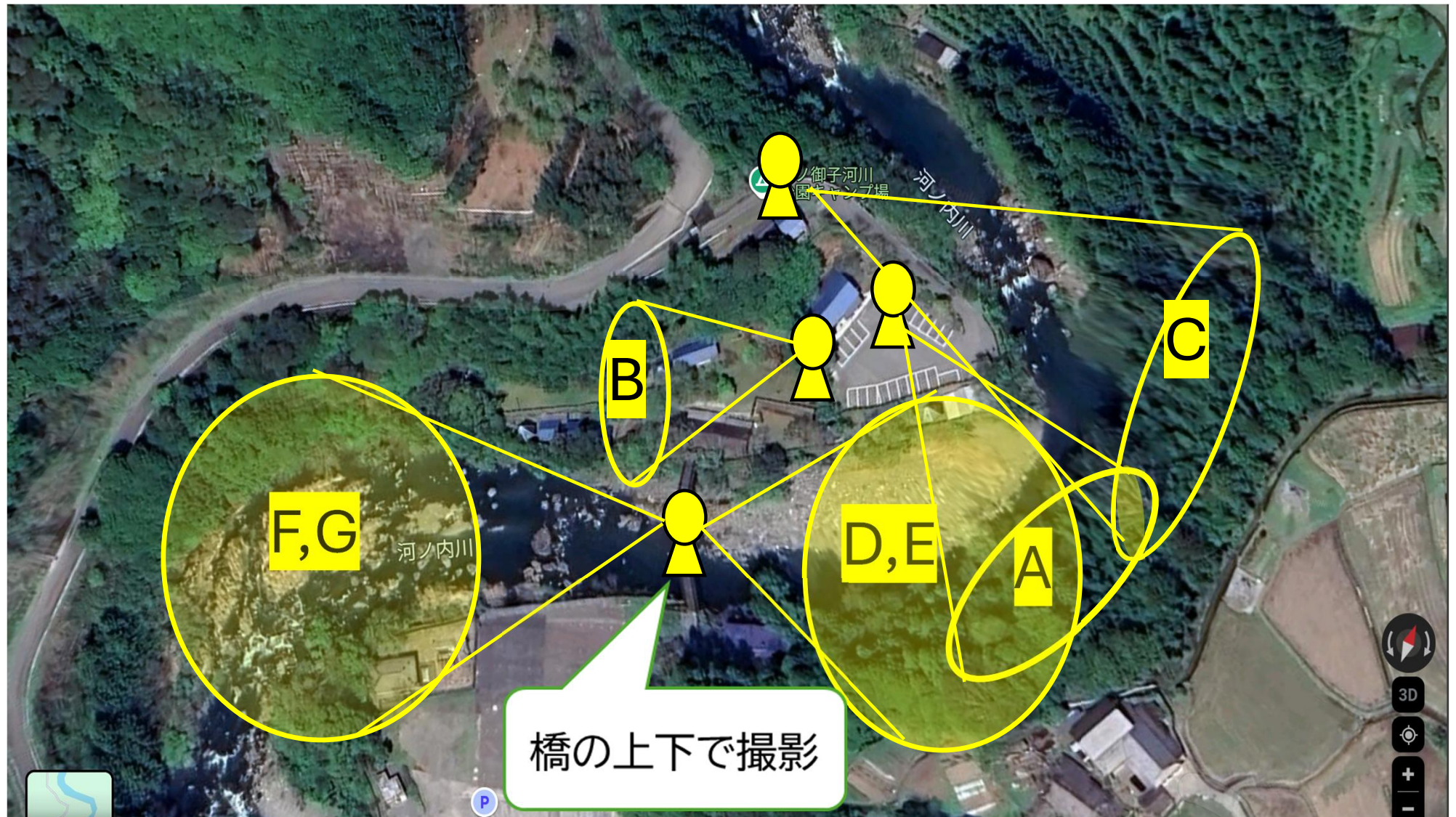
利用種類・季節

これらの写真は日ノ御子河川公園キャンプ場内で撮影された写真です。以下の写真の森林についてお聞きします。それぞれの写真の好ましい部分を○で、好ましくない部分を□で囲み、近くにその理由をご記入ください。



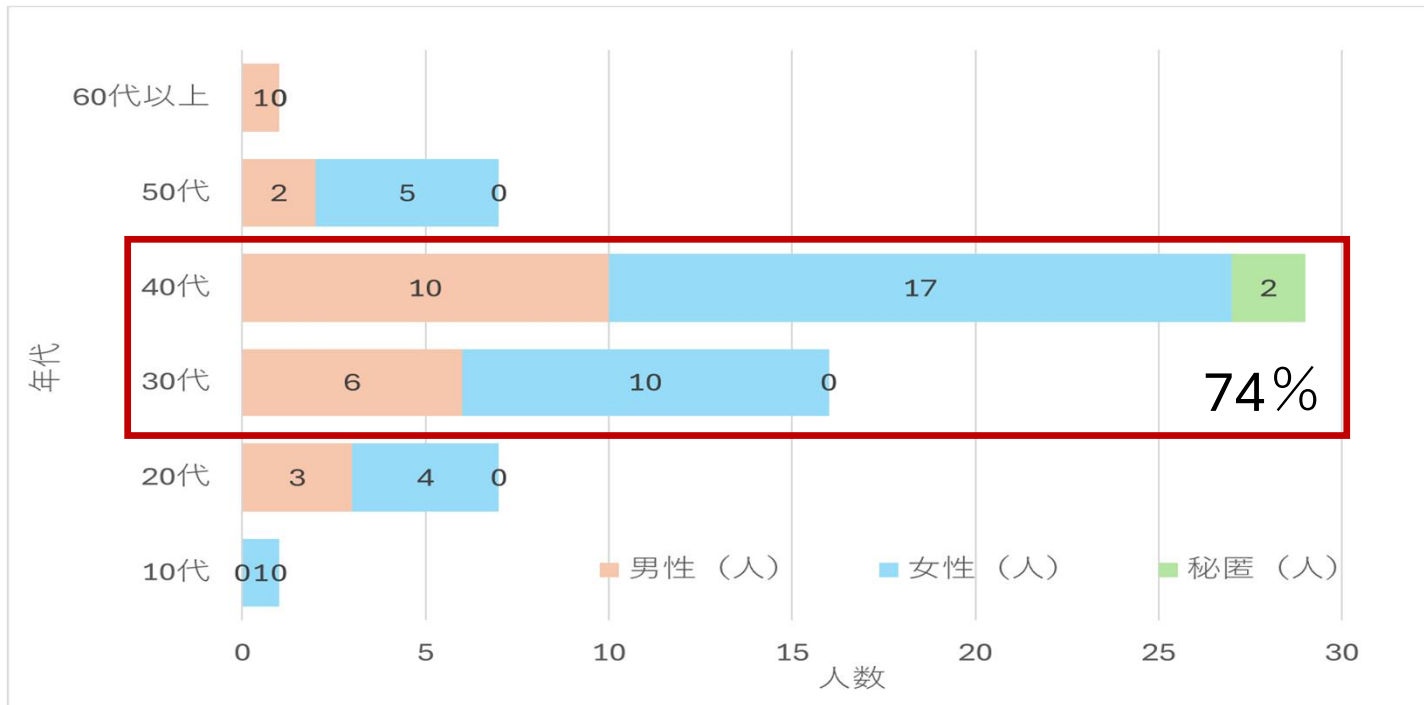
写真の撮影場所および範囲

アンケート調査で利用した写真は、図に示した地点・方向により、スマートフォンのパノラマ撮影を行った。



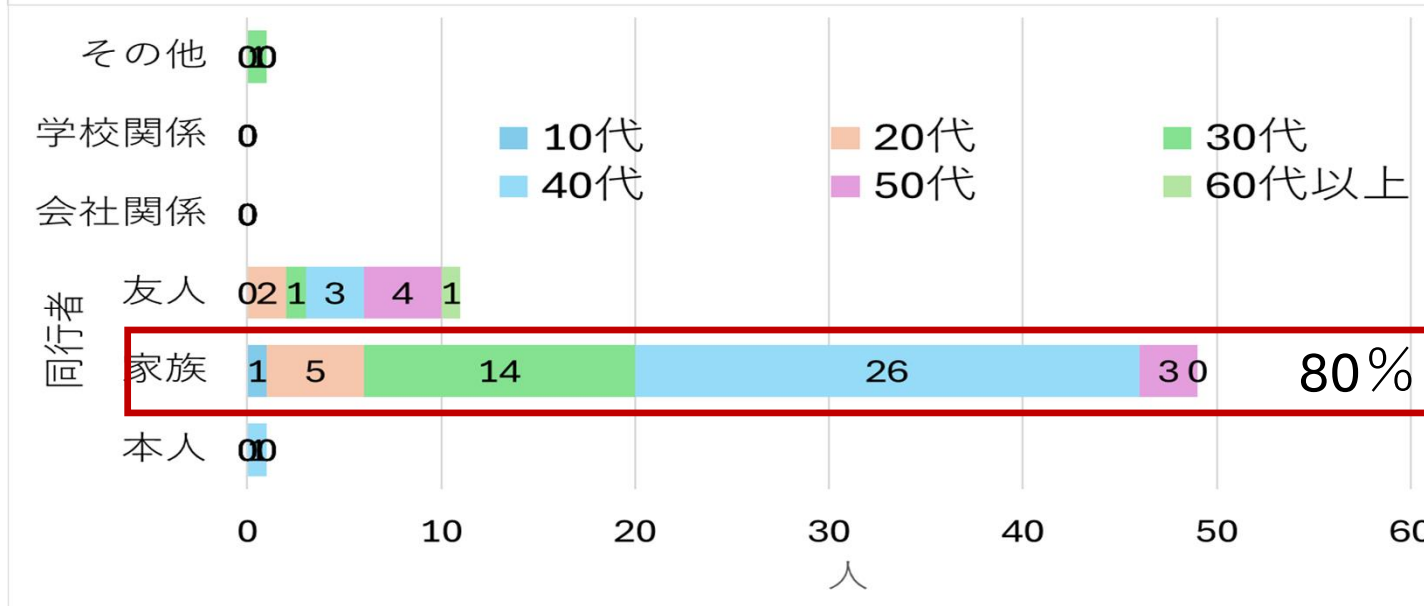
【調査結果】回答者の年代・性別、同行者

アンケートは**61枚**配布し、回収率は**100%**であった。



●30代40代の**子育て世代**が回答者全体の**74%**を占める

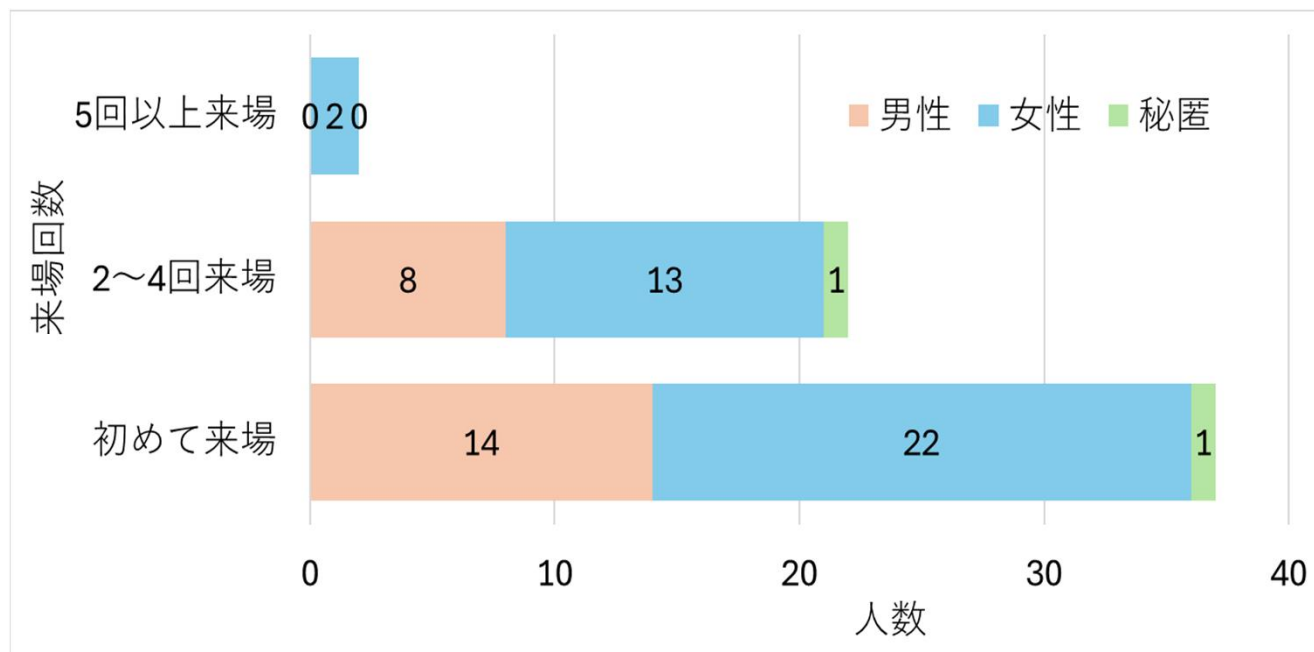
(40代48%、30代26%)



●30代40代の**子育て世代**をはじめ、回答者の多くは**家族で来場**

(家族80%、友人18%)

【調査結果】 来場回数



●来訪回数は「初めて来場」が37人（61％）で最も多く、次いで「2~4回来場」22人（36％）となった。

仮説：

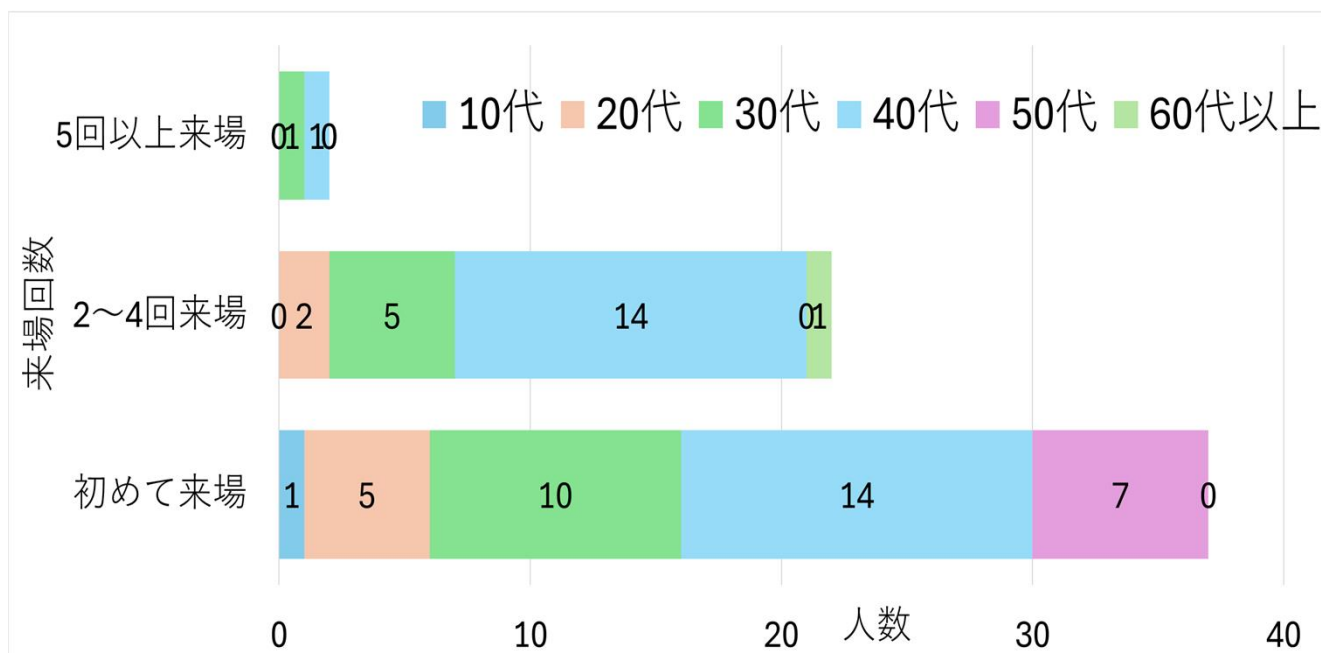
①実施日は前日が雨で当日も曇天だったので、場所・内容を良く知る人は来場を避けたのではないか。

②今回から別イベント会場との間で連絡バスを設けた影響で初回参加が多くなった可能性がある。



本調査は、あまり調査地に馴染みのない回答者による森林景観の評価の影響を強く受ける。

（第一印象の評価に近い）



【調査結果】 森林景観評価の回答状況

アンケート回答総数(61人)

範囲指定の記入あり
(27人:44%:146箇所)

範囲指定の記入無し
(34人:56%)

コメントあり
(94箇所)

コメント
無し
(52箇所)

無回答理由の聞き
取りあり (19人)

聞き取り無し
(15人)

「好きも嫌いもない」、「評価といわれてもよく分からない」という回答が多く得られた。
(無関心さ・知識の不足が確認された)

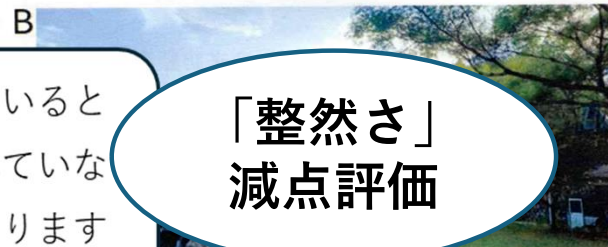
実際の回答（コメントの記述は各写真で5～13人：94箇所）

Q7.これらの写真は日ノ御子河川公園キャンプ場内で撮影された写真です。以下の写真について、それぞれの写真に写った森林の好ましい部分で、○が好ましくない部分を()で囲み、近くにその理由をご記入ください。

解答例



Aへの
記述
:12人



Bへの
記述
:12人

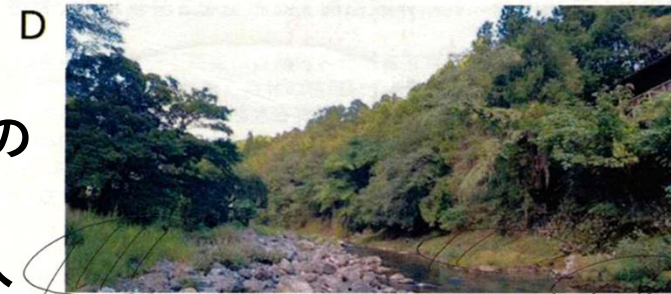


Cへの
記述
:10人

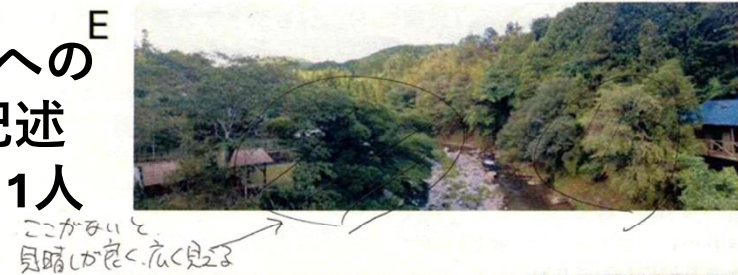
大きい木があると木陰ができたり、自然が近い気になる

「樹の形」加点評価

Dへの
記述
:13人



Eへの
記述
:11人



Fへの
記述
:5人

自然が豊か
な風景



Gへの
記述
:9人



【調査結果】森林景観評価の評価軸

アンケート回答総数(61人)

範囲指定の記入あり
(27人:44%:146箇所)

範囲指定の記入無し
(34人:56%)

コメントあり
(94箇所)

コメント
無し
(52箇
所)

無回答理由の聞き
取りあり (19人)

聞き取り無し
(15人)

森林景観の評価がされた回答27人146箇所のうち、コメントがあった94箇所について、そのコメントの内容を確認して下記の①～⑥に分類した。

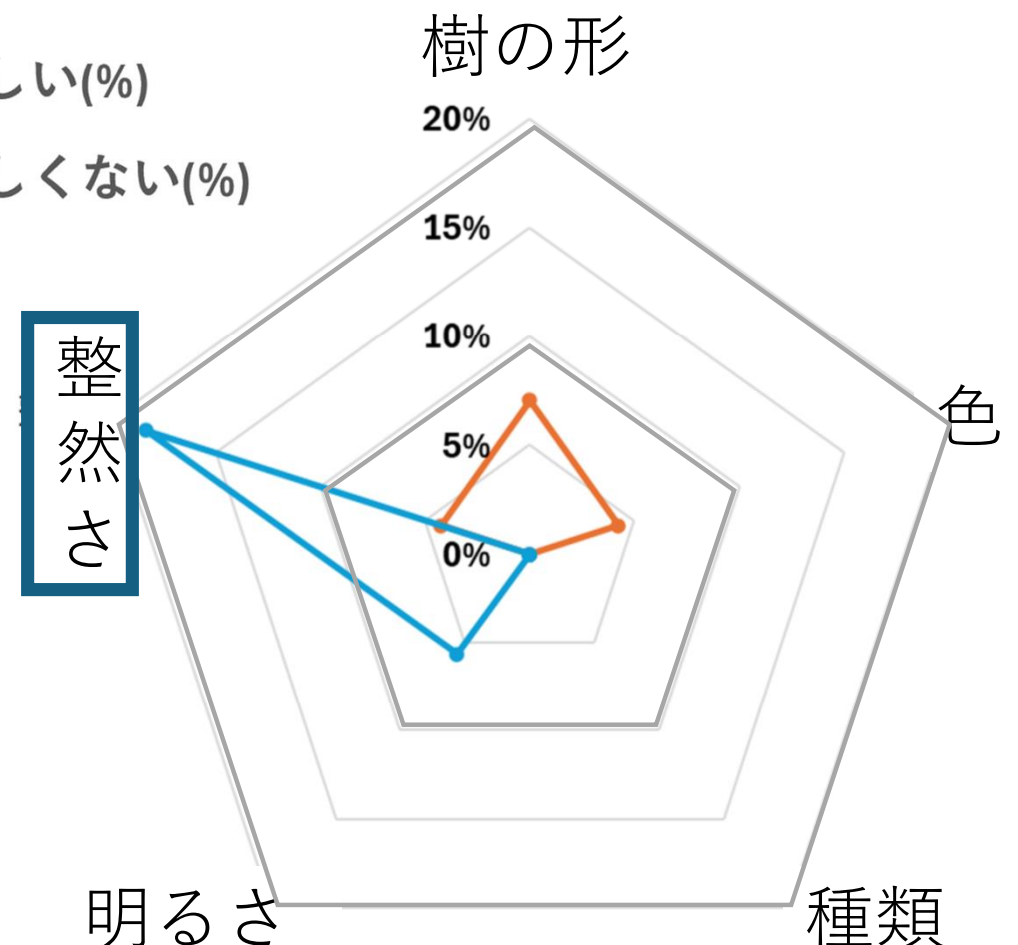
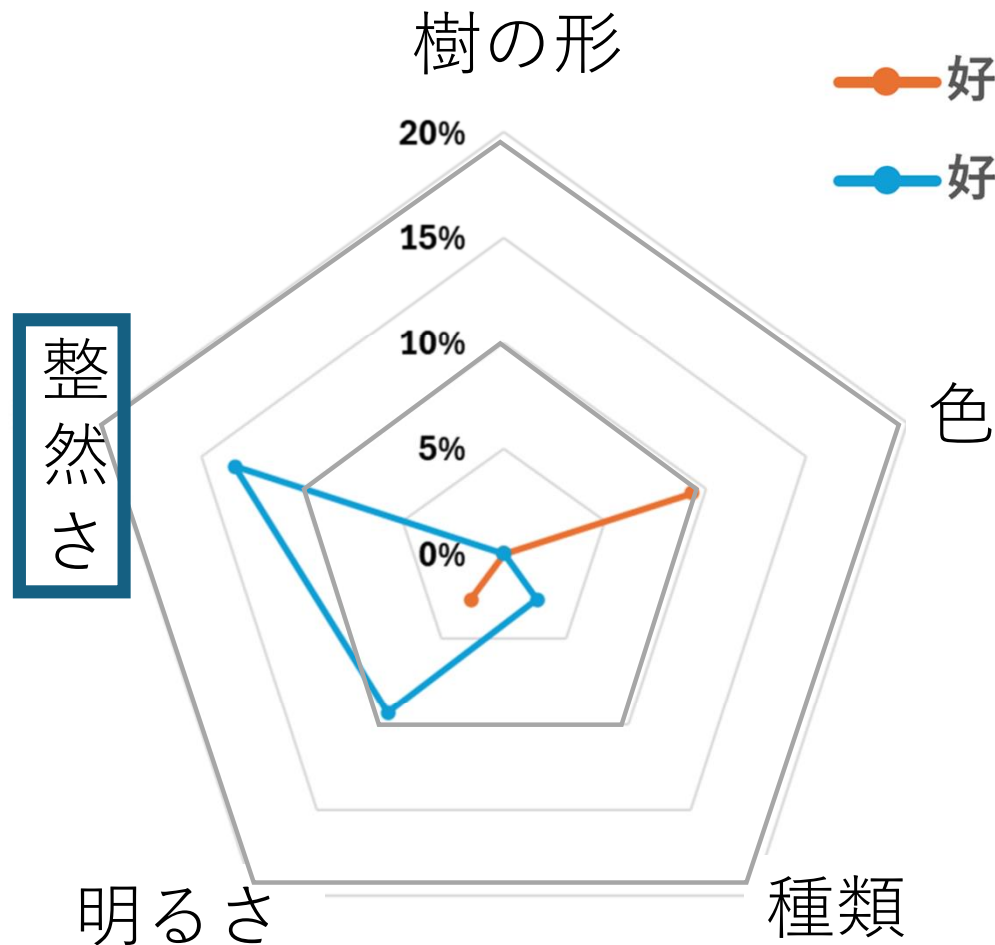
好ましいについては「色」、好ましくないについては「整然さ」に関心が集まった。

コメント整理	合計		好ましい		好ましくない	
	評価件数	構成比	評価件数	構成比	評価件数	構成比
①樹の形	5	3.4%	5	5.0%	0	0.0%
②色	10	6.8%	10	10.0%	0	0.0%
③種類	2	1.4%	0	0.0%	2	4.3%
④明るさ	13	8.9%	2	2.0%	11	23.9%
⑤整然さ	26	17.8%	3	3.0%	23	50.0%
⑥その他	38	26.0%	37	37.0%	1	2.2%
コメント無し	52	35.6%	43	43.0%	9	19.6%
合計	146	100.0%	100	100.0%	46	100.0%

【調査結果】 森林景観評価の男女差

男性（22名）のコメント分布

女性（37名）のコメント分布

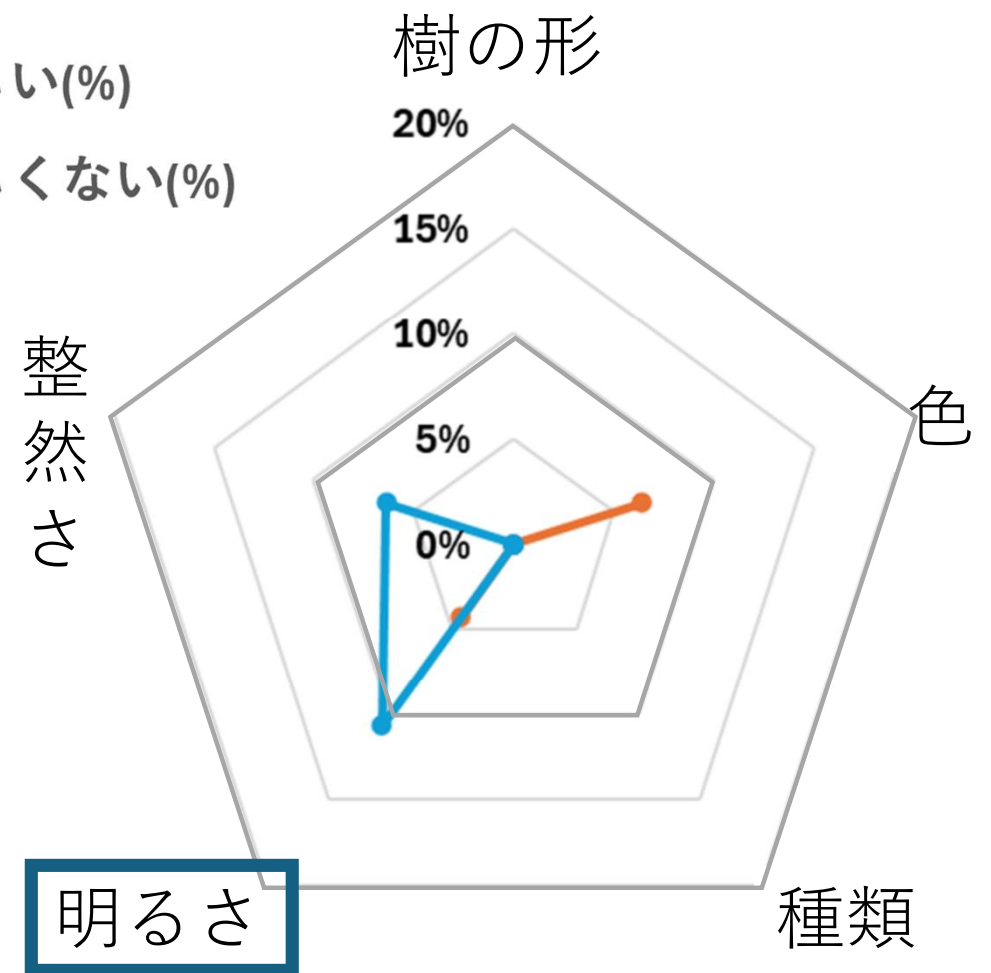
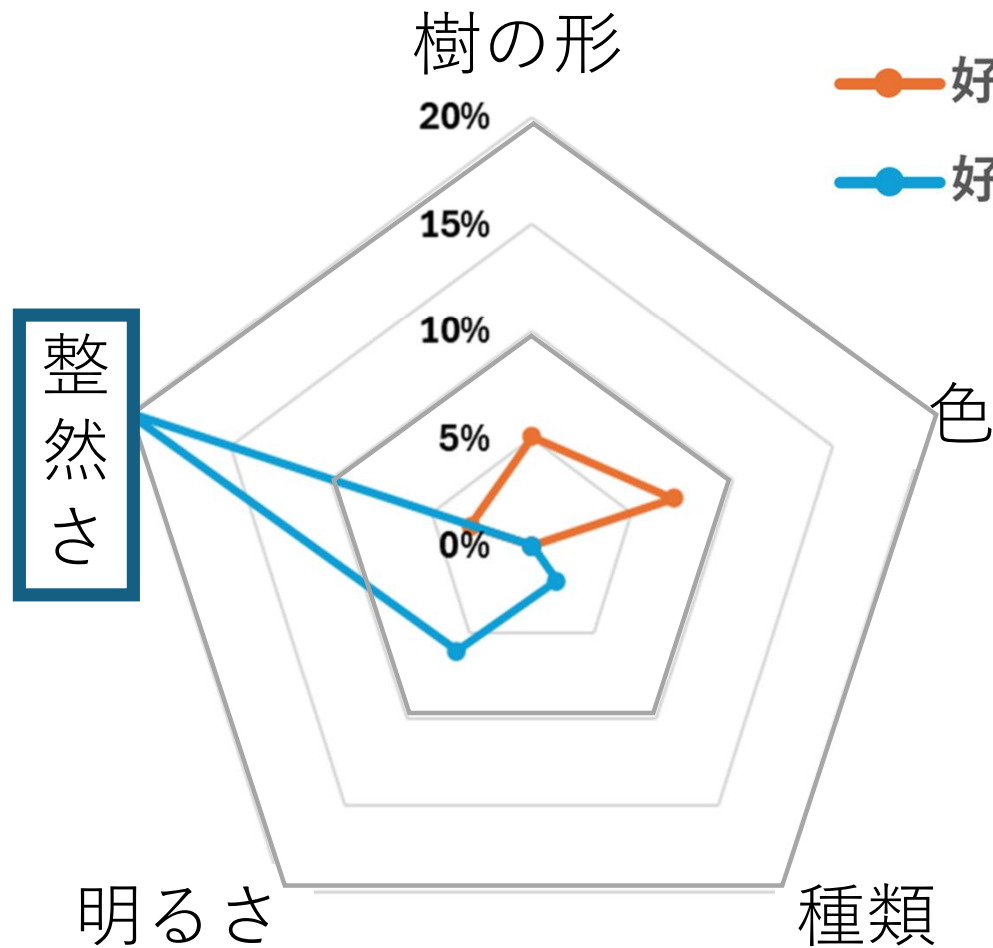


注) 「その他」「コメント無し」の構成比を除いて表示している

【調査結果】 森林景観評価の来場回数差

初めて来場 (37人) のコメント分布

2~4回来場 (22人) のコメント分布



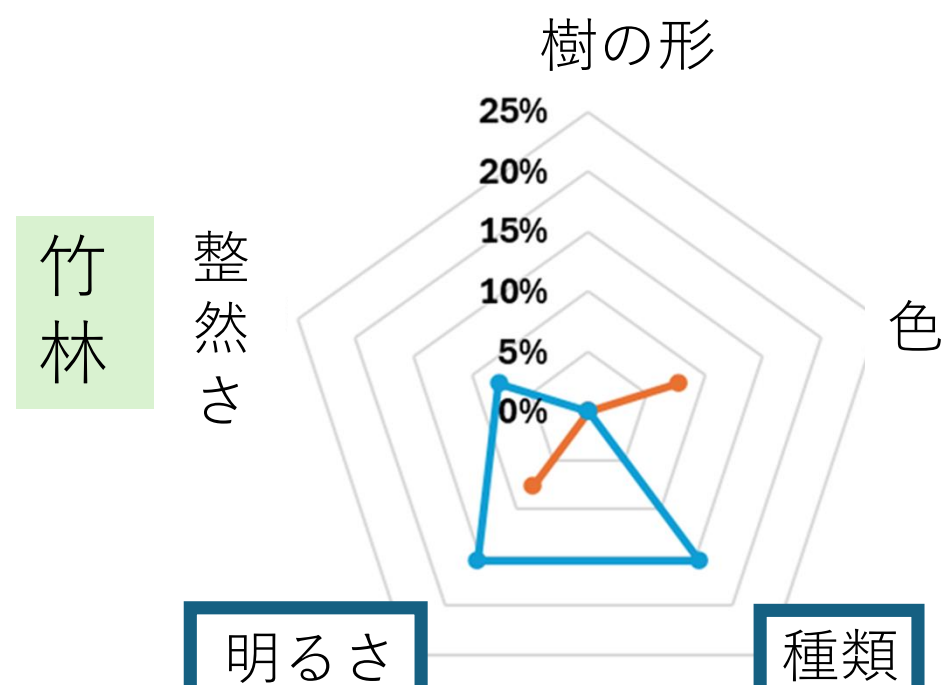
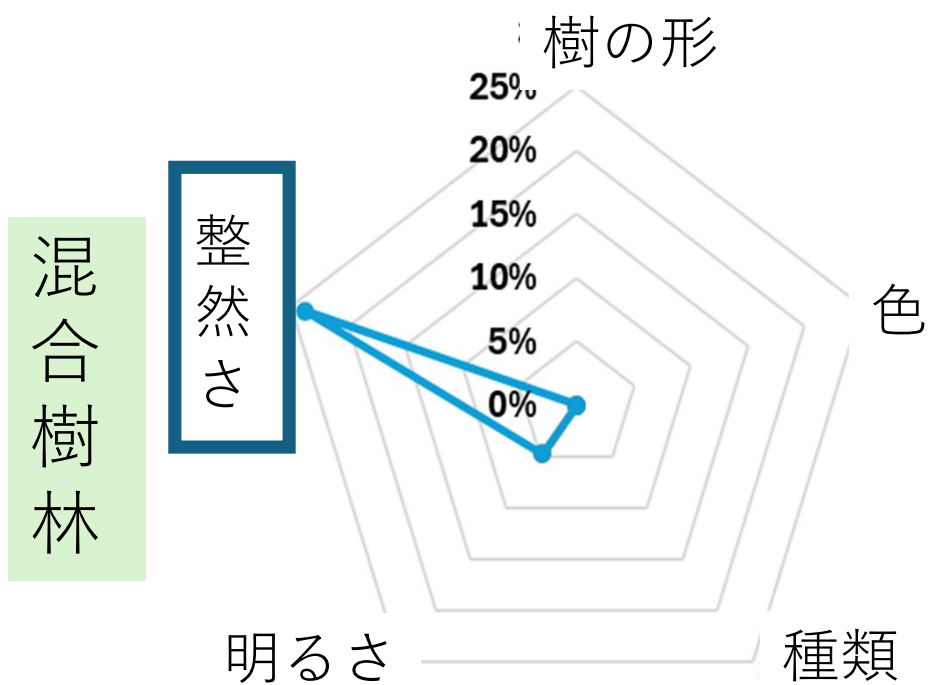
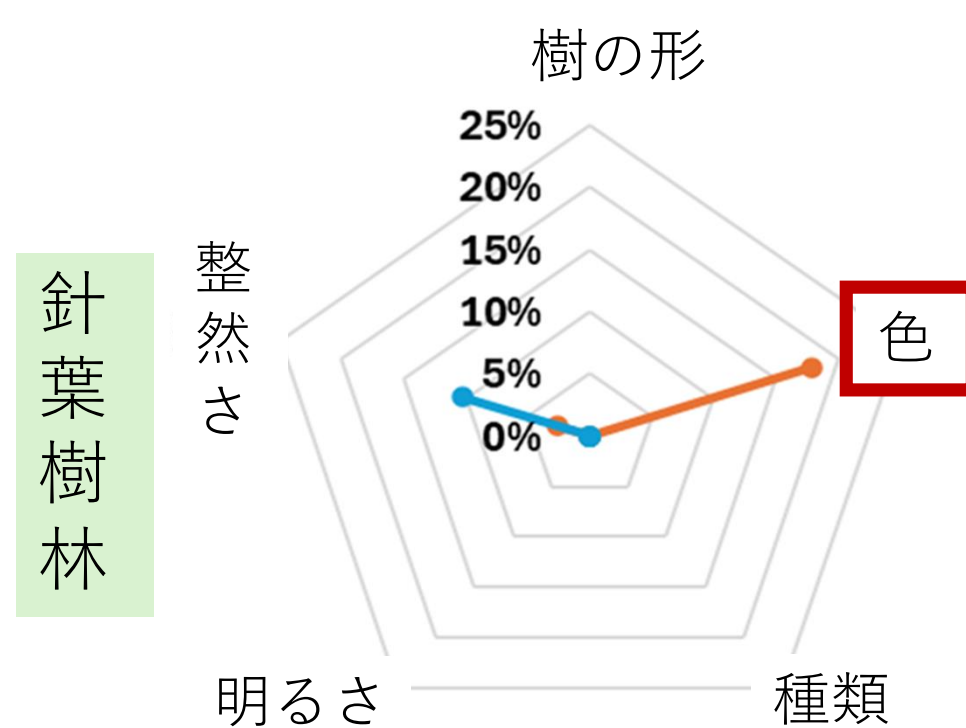
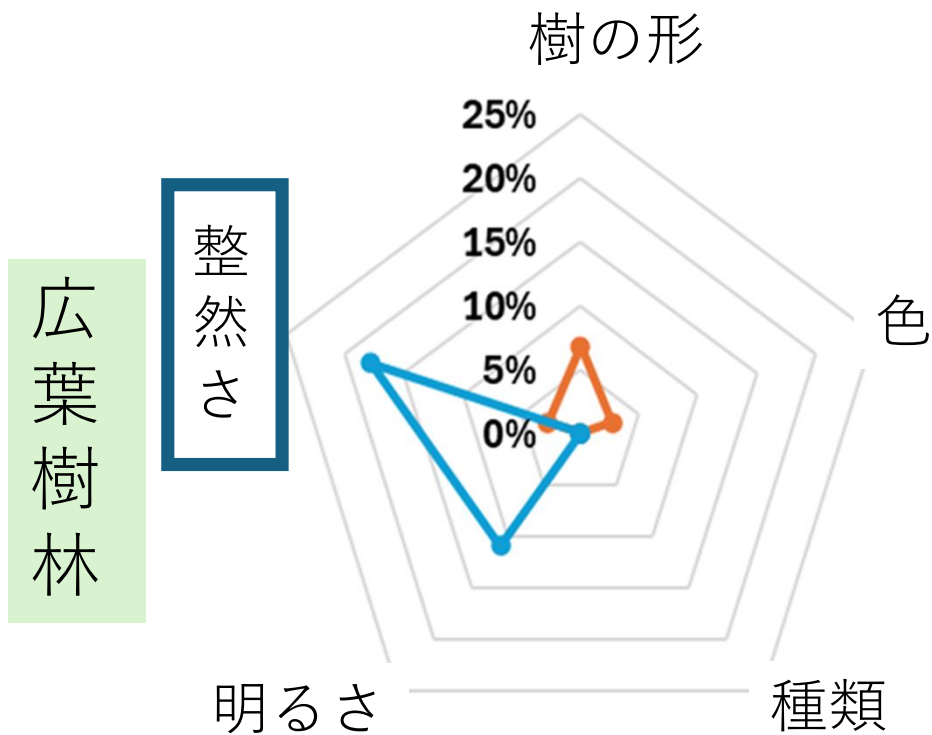
注) 「その他」「コメント無し」の構成比を除いて表示している

【調査結果】 森林タイプ別の景観評価

	広葉樹林	針葉樹林	混合樹林	竹林
森林タイプ				
区分数	16区分	9区分	4区分	4区分
好ましい	4.6%	6.2%	5.3%	3.3%
好ましくない	2.9%	0.9%	3.3%	2.0%
評価合計	7.6%	7.1%	8.6%	5.3%

計算方法： {各森林区分に対する評価件数/(各森林の区分数×回答者総数)} × 100

【調査結果】 森林タイプ別の景観評価



考察及び結論

本研究では、調査対象者がどのような森林をどのような基準で評価しているのかを明らかにするために調査を行った。

回答者の中心は、**初めてキャンプ場に訪れた子育て世代**（30~40代の家族連れ）であり、調査地に馴染みのない回答者による森林景観の評価の影響が強く出ている。

調査の結果、森林景観についての調査項目については**過半数の56%が無回答**で、確認できた無回答の理由は、「好きも嫌いもない」や「評価といわれてもよく分からない」で、そもそもの**関心・知識の低さ**がうかがえた。

回答があったものについては、**好ましさの評価軸は「色」**（7%）が多く、**好ましくない際の評価軸は「整然さ」**（18%）が最も多く用いられていた。

しかし、「**コメントなし**」（36%）の割合も高く、森林景観の評価軸を言語化し難く感じている人（森林の知識に乏しい人）が多くいたことがうかがえた。

本研究では、**森林はその「色合い」や「整然さ」で評価されている**ことが分かった。他方で、**子育て世代を中心として、かつ野外活動に関心を持つ層**であっても、**森林景観についての関心・知識に乏しい割合が高く(約3割)**、また、何らかの評価を示した場合も、4割ほどで評価理由を記せていなかったことから、**現段階は「市民が森林景観を評価する」段階にはまだ十分ではない**と思われる。森林への様々な期待が高まる中、市民への森林環境教育の実効性が一層求められている。

参考文献

1. [文化機能：林野庁](#) 閲覧日2024/11/18
2. 奥敬一 森林景観の保全における文化的景観概念の役割 Journal of Forest Economics Vol.65 No.1 (2019) 39~48
3. [こうち山の日推進事業「ひのみこアウトドアフェス2024」 | 森・ヒト・こうち応援ネット](#) 閲覧日2024/11/28
4. [日ノ御子河川公園キャンプ場 - Google マップ](#) 閲覧日2024/11/28
5. [Google マップ](#) 閲覧日2024/11/13
6. 辻華欧利 高山範理 森林景観の識別に関わる視覚的物理特性の階層構造に関する研究 農村計画論文集 第4集2002年11月 151~156
7. 奥 敬一・田中 伸彦 森林景観—もつれた糸をほどくには— 森林科学 27 1999.10 2~9
8. [地域森林景観とは - 地域森林景観 - 東京大学](#) 閲覧日2024/11/12